

子どもの丘学園について質問と要望

来年「にじの丘学園」に見
童を通わせる保護者の方から、
瀬戸市教委への質問と要望書
を送っていただきました。ご
本人の了解を得て、その内容
の一部をお知らせします。

1. 「にじの丘学園」が小中一
貫校なのか、小中一貫教育校
なのか、義務教育学校なのか
教えてください。

2. 学園の設計図、準備委員
会の資料・議事録等を学校や
公民館・集会所などで見る(閲
覧する)できるようにしてく
ださい。インターネット環境
が整っていない人への配慮を
お願いします。

3. 「にじの丘学園」に統合さ
れる7校の小学校・中学校の
現在の学級(特別支援学級含
む)数と教職員数、にじの丘
学園の学級数(特別支援学級
含む)と教職員数を教えてく
ださい。内訳もお願いします。

4. 学園のカリキュラムが9
年間を通しての教育課程にな
ると、他の学校への転出入や
私立学校受験時に、履修科目
や授業進度等で困る子どもが
出てくると思いますが、その
対応はどうするのですか。

また、最初から「学園に行
きたくない」という子ども
は、市内の別
の公立学校へ
通うことはで
きるのですか。



5. 小・中施
設一体型の学
園で、小学生
と中学生が同
じフロアで授
業を行う場
合、小学校と中学校の授業時
間の違い「45分と50分」は、ど
のように解決するのですか。
休み時間・給食・掃除等の時
間はどうなりますか。

6. 体験プログラム「キャリア
教育・地域学習・情報教育・
異学年交流」や基礎基本の習得、
英語授業等、様々な目玉があ
るようですが、こんなに多く
の内容を本当に行えるのです
か。

①教員の授業準備のための時
間は確保されていますか。
②体験プログラム等の打ち合
わせや研修、「個人カルテ」作
成などで教員の多忙化が増す
ことはありませんか。

③子どもの権利条約では、「休
息・余暇・遊びの権利」があ
る(31条)と明記されています
が、学園の「教育カリキュ
ラム」をこなしたうえで、子
どもたちにこの権利を保障す
ることはできますか。

7. 今まで行っていた各校の
特色ある行事等が形骸化して
しまうことはありませんか。
8. 学級数が増え施設利用の
調整が難しくなるといいます
が、体育館・プール・図書室
等で必要な施設では、小学
校と中学校が同時に授業を行
うことができるのですか。

子どもたちの学ぶ権利を保
障するためにも必要な十分整
えてください。

9. 通学について

①遠距離の場合に、バス利用
が可能とのことですが、なぜ
有料なのでしょうか。

②市が学校の適正配置を行っ
たことで遠距離通学になって
しまった子どもたちに交通費
の負担をさせるのはおかしい
と思います。スクールバスの
運行ができないのなら「通
学バス」を発行して子どもた
ちの安心安全な通学を確保し
てください。

③路線バスだけでなく、コミ
ュニティバス路線見直し、新
路線も検討して、地域の人や
保護者の利便性も向上させて
ください。

④中学生の自転車通学も認め
てください。

10. 図書館の蔵書が増えるよ
うですが、専任の司書は配置
されますか。

①司書が配置されず、ボラン
ティア等で運営する場合、そ
の理由と根拠を教えてください。

②学校の図書室に在籍する外
国籍の子ども
たちの母国語
の本を置いて
ください。



この他にもたくさん項目が
ありますが、瀬教労のHPを
ご覧ください。

今年4・5月の大型10連休で日本中、休日をどのよう

今年4・5月の大型10連
休で日本中、休日をどのよう
に過ごすか大いに話題になり
ました。みなさん、ゆつくり
休みがとれたでしょうか？

働き方改革が言われ、少
ずつ前進面がみられますが、
教育現場は依然ブラック状態
です。

英語や道徳の教科にかかわ
って多くの時間が費やされ、
心の負担も大幅に増えていま
す。児童・生徒と正面から向
き合う時間が昨年度と比べ少
なくなりましたという声をよく
聞きます。また、時間や資料作
成に追いついてもらって教師本
来の教育活動の準備が十分とれ
ず、スタンダード化の波が押し
寄せ、自主性や創造性が失
われつつあるようです。どこ
かおかしいかと思いがちです。
な流れにしがたっているのでは
ないでしょうか。小中一貫教育
でこの流れの中の一つではない
でしょうか。「決まったこと
から・・・」「今更異議を唱
えても・・・」こんな風潮が教
育現場に蔓延してよいでしょ
うか。

長時間労働をなくすた
め、せんせいをふやし
てください

全教は、一人ひとりが大切
にされる教育を求め、「せんせ
いふやそう」キャ
ンペーンを行って
います。ネット署
名にご協力をお願い
します。



全教の「せんせいふやそう」
署名の内容



1. 教職員を大幅に増やして
ください

小・中・高・特別支援学校
を含め、すべての学校の教職
員の1日あたりの実勤務時間
は、通常でさえ平均11時間17
分(所定時間は7時間45分)
で、1か月あたり平均77時間
44分の時間外勤務です。教職
員のゆとりと健康あつてこそ
の子どもたちの成長・発達です。
教職員が所定の勤務時間の中
で、子どもたち一人ひとりに
しっかりとよりよい教育、育
本の仕事ができるようにして
ください。

2. 「1年単位の變形労働時間
制」の導入は求められています
中央教育審議会は、教職員
のふだんの勤務時間を延長し、
かわりに夏休みなどの勤務時
間を縮める「1年単位の變形
労働時間制」の導入を答申し
ました。しかし、文部科学大
臣の柴山昌彦氏は、「變形労働
時間制を導入することで、教
師の業務や勤務が縮減するわ
けがない」と述べています。
それどころか、所定の勤務時
間延長によって、1日8時間
労働の原則が崩され、長時間
労働がいつそう助長されてし
まいます。

今年の交流集会は、9回目にして初の2日間にわたる開催でした。少子化と学校施設の老朽化を理由に、全国で学校統廃合と小中一貫校の増設が進められています。自分たちの地域でも統廃合や小中一貫校の悪意ある増設を食い止める運動を展開している地域や組合の代表が一堂に会し、交流を深め、運動に確信を持ちました。

1日目は、和光大学の山本由美氏が「学校統廃合と小中一貫校の増設」と題した基調報告を行いました。西日本では、加速度的にこの問題が進んでいること、学校統廃合・小中一貫校の増設は、特別な「地方交付税交付金」の支給や「地方債」での誘導がされていることが伝えられ、会場がどよめきました。

1. つくば市教育長の門脇厚司氏が、「小中一貫校の落とし穴」について語り、「中1ギャップ」の解消は、新たに「小6ギャップ」を生んでいる事例を紹介した。

2. 中央大の学都筑氏が、「学校統廃合と子ども達の発達」を紹介された。述べた通り、統廃合は、子どもが育ち、学ぶ機会が失われることにつながる。道草の弊害は、低学級で生活する子どもに多い。道草の弊害は、低学級で生活する子どもに多い。道草の弊害は、低学級で生活する子どもに多い。

3. 庄原市の横山邦和氏は、庄原市内での統廃合に反対する運動を語り、地域住民の声を行政に届ける大切さを訴えました。

1. 福山市立大学の小野方資氏は、「学校再編」の政策を批判的に語り、行政側は都合のよい内容だけを前面に出し統廃合を進めがちであるので、住民が行政の動向を注視し、質問や交渉を行うことで、問題点を浮き彫りにしていく大切さを伝えました。

2日目は分科会に分かれ、交流討議をしました。私は「学校統廃合と地域の運動（小中学校）」に参加しました。

人合より市と一中のみの
で廃合したところ、意
タウンを統廃合し、上
ドなり、統廃合した。こ
ベコとを、現学でまち
市を設け、波町の新設
堺市を増す。紫上校の
市と波町以上一貫を
大阪の学区を以て報告
は、大学を新設する。一
町に、このとき、小中
寺などの一貫を廃合し
良中貫校と。状況は、
奈良が増している。通
奈が小中一貫の通学に
なると、バスにされて
口やとり、バスにされて
には、各学校の新設の
きに各校の新設の運動
貫校の新設の運動の強
ある報告をした。

[illegible]

(名教労書記長 天崎能孝) 愛教労ニュースより

5月9日、市役所にて教育委員会5月定例会の傍聴をされました。

議題は、

(1) 平成31年度瀬戸市教育委員会5月補正予算(案)について

(2) 平成31年度瀬戸市教育委員会6月補正予算(案)について

(3) にじの丘学園用品一式の買入れについて

(4) 瀬戸市学校給食センター運営委員の委嘱又は任命について

の議案で、いずれも全員の賛成で可決されました。

5月の補正予算は、東山小と水野中の大規模改修工事に関するものです。

です。
にじの丘学園用備品一式(下駄箱はじめ130件)で、指名競争入札により有限会社富田文溪堂(小牧市)に決まり、買入価額は92,400,000円でした。
給食センター運営委員は、教育長はじめ8名の委員が委嘱又は任命されました。
また、8月13日(火)より16日(金)を夏季休業中における学校閉校日としました。趣旨は、「夏季における電力消費の削減や社会問題となつてゐる教職員の多忙化解消を鑑み、市内小中特別支援学校全校で実施する」としています。この時期に多忙化解消?教職員の多忙化解消に取り組む本気

自治体キャラバン

①代わりの先生が見つからな

(回答) 産休、育休者の増加や講師不足により、教員の確保が難しくなっていることは事実である。現在、教員定数を下回る配置を余儀なくされている学校はないが、今後も講師登録の人材バンクや教育事務所など関係機関と情報共有しながら、対応していきたい。

① 少人数学級加配、支援員、図書館司書など自治体独自で採用する職員を増員してくださいます。

(回答) 市費負担非常勤講師、学校サポート、特別支援教育支援員、外国人児童生徒サポート

5月定例教育委員會傍聴

度が問われます。年度初めや平日における解決策を示すのが本筋です。

教育委員会から「コミュニ

い教員身配置（欠員）問題（教育に穴があく）を教育委員会が責任を持って解消してくだ
さい。

「にじの丘」学園を考える市民集会

日時：6月1日（土）午後2時～4時
場所：瀬戸市文化センター22会議室

子どもたち・親にとって重要な通学についての安全やその方法、通学費用、カリキュラムや教育内容、跡地利用等々大きな問題を抱えています。

現状を知るとともに、他地域（稲沢）を学んだり、より良い方向にしていけるために市民集会を開きます。

2019 平和行進

核兵器の全面禁止を求めて 一緒に歩きましょう！

日 時：6月5日（水）9：00～17：10

程 9:00～ 自治体へ申し入れ
9:30～ 出発集会

12:00 尾張旭市中央公民館
14:15 守山区大森東島公園
16:15 守山自衛隊申し入れ

り、現場で有効に活用されてお
に。今後、学校現場の状況
に。応じて検討していきたい。